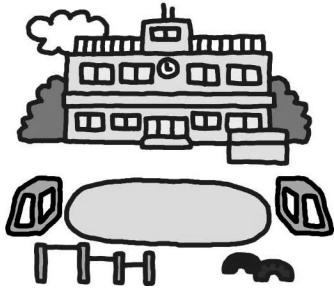


る道路ストック総点検委託するもので、道路舗装や道路照明などの現状分析をすることで緊急修繕が実施でき、事故対策が図られると見込んでいます。事業費は1230万円の見込み。また、地震時に校舎の窓ガラスの飛散、落下を防止する校舎窓ガラス落下防止工事（小学校・中学校）をするもので、地震発生時に児童・生徒が怪我をするリスクが軽減される。授業の妨げにならないように工事期間は今年の夏休み中に予定される。事業費は6817万円の見込み。



【議案第16（21号）】

補正予算は、いずれも事務事業の確定による補正です。

平成25年度当初予算を可決

総額216億1,169万円（前年度比 0.8%減）

一般会計	129億7,000万円（前年度比 2.5%減）
特別会計	75億1,358万円（前年度比 1.8%増）
企業会計	11億2,811万円（前年度比 3.2%増）

予 算

平成25年3月11日、12日の両日で予算特別委員会を開催し、審議いたしました。主な内容は、次のとおりです。

一般会計の歳入性質別内訳では、市税、使用料及び負担金、繰入金などの自主財源は、92億7989万2千円で歳入全体の71・5%を占めています。市税収入は78億5140万3千円で前年度比2・7%、金額にして2億408万円の増を見込み編成されています。歳出性質別内訳では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費は58億6496万3千円で歳出全体の45・2%を占めており、前年度と比較し、ほぼ横ばいで金額にして58億6496万3千円となっています。普通建設事業などの投資的経費は、3億2994万2千円で、前年比マイナス51・4%、金額にして3億1154万9千円の減となっています。

平成25年度は、「第6次高浜市総合計画」がスタートして3年目を迎えるため、将来都市像「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかほま」を実現するため、前期基本計画をしっかりと検証し、中期基本計画へとつなぐ非常に重要な年度であることから、予算編成にあたっては、職員一人ひとりが「市の財政は厳しい」ということを再認識し「入ルヲ量リテ出ズルヲ制ス」といった基本姿勢の下、新たに予算編成会議を設置し、経営という観点から予算編成を抜本的に見直すとともに、メリハリの効いた予算を計上しています。基本計画推進事業として主な事業は、中期基本計画策定等支援業務委託、公共施設あり方検討事業（公共施設保全計画策定支援業務委託）、防災備品等の購入、地域防災計画基礎調査業務委託、生涯現役のまちづくり創出事業、認知症早期発見事業、中央保育園運営委託、

ガラス飛散防止工事（保育園・幼稚園・児童センター・みどり学園・いちごプラザ）、家庭的保育推進事業（家庭的保育事業運営委託1箇所新規追加）、コミュニティビジネス創出支援事業、通学路安全対策工事、市道港線の整備、樋門取替工事、高浜ベイサイド計画（高浜野木場跡地）調査委託、中高生の居場所事業費補助などが新規または継続、拡充事業として取り組まれます。

